

教科・種目名	理科	種類	5種
--------	----	----	----

(2) 枚中(1) 枚

採択基準	基本観点	発行者名(番号・略称) 2東書	発行者名(番号・略称) 4大日本	発行者名(番号・略称) 11学図	発行者名(番号・略称) 17教出
		教科書の記号・番号 理科 301,401,501,601	教科書の記号・番号 理科 302,402,502,602	教科書の記号・番号 理科 303,403,503,603	教科書の記号・番号 理科 304,404,504,604
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴や創意工夫	学習指導要領に示す内容について適切に配置している。 デジタルコンテンツやプログラミングについて記載や扱いがある。 デジタルコンテンツ 6年 220 ページ QRコード インターネットを使ってみよう プログラミング 6年 160～161 ページ 発光ダイオードをつけたり、消したり 実社会・実生活からイメージされる事例を多く掲載することで、実感を伴った理解を図る手立てとなっている。 6年 25 ページ 飯ごうすいさんのようす	学習指導要領に示す内容について適切に配置している。 デジタルコンテンツやプログラミングについて記載や扱いがある。 プログラミング 6年 176～179 ページ センサーを使ってプログラミング 実社会・実生活からイメージされる事例を多く掲載することで、実感を伴った理解を図る手立てとなっている。 6年 23 ページ 昔からの鉄づくり(たたら製鉄)	学習指導要領に示す内容について適切に配置している。 デジタルコンテンツやプログラミングについて記載や扱いがある。 デジタルコンテンツ 6年 225 ページ QRコード 気体検知管の使い方 プログラミング 6年 194～197 ページ LEDを点滅させる 社会・実生活からイメージされる事例を多く掲載することで、実感を伴った理解を図る手立てとなっている。 6年 6 ページ キャンプファイヤー	学習指導要領に示す内容について適切に配置している。 デジタルコンテンツやプログラミングについて記載や扱いがある。 デジタルコンテンツ 6年 139 ページ QRコード 火山情報 プログラミング 6年 212～213 ページ 信号機のプログラム 実社会・実生活からイメージされる事例を多く掲載することで、実感を伴った理解を図る手立てとなっている。 6年 11 ページ 飯ごうすいさんのようす
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮	各学年の目標を達成するために発達段階に応じた観察・実験等を配列している。 ものづくりなどの科学的な体験内容をどの学年でも単元末や巻末で取り扱っている。 5年 115 ページ ミョウバンの結晶づくり 単元末や巻末のまとめや「たしかめよう」で知識及び技能の定着を図るよう配慮している。 5年 159～160 ページ 「ふりこのきまり」まとめ 大事な語句は強調文字で記述されている。	各学年の目標を達成するために発達段階に応じた観察・実験等を配列している。 ものづくりなどの科学的な体験内容をどの学年でも単元末や巻末で取り扱っている。 5年 136 ページ メロノームを作ってみよう 単元末のまとめや「たしかめよう」、巻末の「チャレンジ問題」により知識・技能の定着への配慮をしている。 5年 138 ページ 「ふりこの動き」確かめよう 大事な語句は強調文字で記述されている。	各学年の目標を達成するために発達段階に応じた観察・実験等を配列している。 ものづくりなどの科学的な体験内容をどの学年でも単元末に取り扱っている。 5年 135 ページ コイルモーターを作ってみよう 単元末のまとめや「活用問題」で知識・理解の定着への配慮をしている。 5年 16 ページ 「ふりこの運動」まとめてみよう 大事な語句は強調文字で記述されている。	各学年の目標を達成するために発達段階に応じた観察・実験等を配列している。 ものづくりなどの科学的な体験内容をどの学年でも単元末や巻末に取り扱っている。 5年 168 ページ 電池チェッカーを作ろう 単元末のまとめや「たしかめ」で知識・理解の定着への配慮をしている。 5年 117 ページ 「ふりこ」確かめ 大事な語句は強調文字で記述されている。
	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮	各単元ごとに問題解決学習が適切に配置されている。 観察・実験の結果を考察したり、科学的な言葉や概念を使用して考えたり説明したりする学習内容を取り扱っている。 4年とじこめた空気 121～126 ページ 問題: とじこめた空気は、おされると、どうなるのだろうか。 〈予想しよう〉→〈計画しよう〉→〈実験〉→〈考えよう〉→〈まとめ〉	各単元ごとに問題解決学習が適切に配置されている。 観察・実験の結果を考察したり、科学的な言葉や概念を使用して考えたり説明したりする学習内容を取り扱っている。 4年とじこめた空気 46～49 ページ 問題: とじこめた空気に力を加えると、空気の体積や手ごたえはどうなるのだろうか。 〈予想しよう〉→〈計画を立てよう〉→〈実験〉→〈考えよう〉→〈わかったこと〉	各単元ごとに問題解決学習が適切に配置されている。 観察・実験の結果を考察したり、科学的な言葉や概念を使用して考えたり説明したりする学習内容を取り扱っている。 4年とじこめた空気の性質 30～32 ページ 問題: かたい一つにとじこめた空気をおすと、中の空気はどうなるのだろうか。 〈予想〉→〈実験〉→〈結果〉→〈考察〉→〈わかったこと〉	各単元ごとに問題解決学習が適切に配置されている。 観察・実験の結果を考察したり、科学的な言葉や概念を使用して考えたり説明したりする学習内容を取り扱っている。 4年とじこめた空気 118～120 ページ 問題: とじこめた空気をおしていくと、体積や手ごたえは、どのように変わるのだろうか。 〈予想しよう〉計画しよう〉→〈実験〉→〈結果から考えよう〉→〈結ろん〉
	(3) 児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮	ノートの書き方や話し合いの仕方などを具体的に示し、言語活動を充実させるように工夫している。 3年 161～163 ページ 理科の学習の進め方を記載したり、「わたしの研究」で研究の進め方やその例を取り上げたりして、自主的に学習に取り組めるよう配慮している。 3年 4～5 ページ 3年 64～67 ページ 単元末の「たしかめよう」で科学的概念の定着を図る学習内容を設定している。 3年 じしゃくにつけよう 153 ページ	ノートの書き方を具体的に示し、言語活動を充実させるように工夫している。 3年 182 ページ 理科の学習の進め方を記載したり、「自由研究」で研究の進め方やその例を取り上げたりして、自主的に学習に取り組めるよう配慮している。 3年 2～3 ページ 3年 80～83 ページ 単元末の「たしかめよう」で科学的概念の定着を図る学習内容を設定している。 3年 じしゃくのふしぎ 160、161 ページ	ノートの書き方や話し合いの仕方などを具体的に示し、言語活動を充実させるように工夫している。 3年 8、9、170、171 ページ 理科の学習の進め方を記載したり、「わたしの自由研究」で研究の進め方やその例を取り上げたりして、自主的に学習に取り組めるよう配慮している。 3年 4～5 ページ 3年 68～69 ページ 単元末の「まとめてみよう」で科学的概念の定着を図る学習内容を設定している。 3年 じしゃくのひみつ 155 ページ	ノートの書き方や話し合いの仕方などを具体的に示し、言語活動を充実させるように工夫している。 3年 9～11 ページ 理科の学習の進め方を記載したり、「わたしの研究」で研究の進め方やその例を取り上げたりして、自主的に学習に取り組めるよう配慮している。 3年 2～4 ページ、10 ページ 3年 74～77 ページ 単元末の「たしかめ」で科学的概念の定着を図る学習内容を設定している。 3年 じしゃく 189 ページ
	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い	「発展」と明記した形式で掲載している。 6年 動物のからだのはたらき 51 ページ 今日的な課題として、エネルギー資源問題、地球環境問題、自然災害等に関する内容を多く紹介している。 6年 地球に生きる 189～199 ページ SDGS(持続可能な開発目標) 199 ページ	「発展」と明記した形式で掲載している。 6年 体のつくりとはたらき 43 ページ 今日的な課題として、エネルギー資源問題、地球環境問題、自然災害等に関する内容を多く紹介している。 6年 生物と地球環境 184～203 ページ ESDマーク(地球の未来について考えよう)	「発展」と明記した形式で掲載している。 6年 人や動物の体 31 ページ 今日的な課題として、エネルギー資源問題、地球環境問題、自然災害等に関する内容を多く紹介している。 6年 人の生活と自然環境 200～211 ページ 持続可能な社会	「発展」と明記した形式で掲載している。 6年 人や他の動物の体 44 ページ 今日的な課題として、エネルギー資源問題、地球環境問題、自然災害等に関する内容を多く紹介している。 6年 人の生活と自然環境 216～225 ページ ミドリムシが食べ物になる
	(5) 他の教科等との関連	他教科との関連については独自のマークを付けて記載し、配慮している。 5年算数科で学んだことを活用しよう 173 ページ 道徳との関連は、飼育や栽培などの体験活動を通して自然を大切にすることや生物愛護、生命尊重の態度の育成につながる内容を取り扱っている。	他教科との関連については独自のマークを付けて記載し、配慮している。 5年ふりこの一往復時間 算数で学ぶ 平均 129 ページ 道徳との関連は、飼育や栽培などの体験活動を通して自然を大切にすることや生物愛護、生命尊重の態度の育成につながる内容を取り扱っている。	他教科との関連については記載し、配慮している。 5年ふりこの一往復時間 10 ページ 道徳との関連は、飼育や栽培などの体験活動を通して自然を大切にすることや生物愛護、生命尊重の態度の育成につながる内容を取り扱っている。	他教科との関連については記載し、配慮している。 5年電流が生み出す力 平均の求め方 164 ページ 道徳との関連は、飼育や栽培などの体験活動を通して自然を大切にすることや生物愛護、生命尊重の態度の育成につながる内容を取り扱っている。
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫	文章は適切な表現を用い、写真や図等を見やすく記載し、理解しやすいよう配慮している。 6年動物のからだのはたらき 消化と吸収 37 ページ 巻末には理科工作やとじ込みの資料が付けられている。 6年 とび出る人体模型	文章は適切な表現を用い、写真や図等を見やすく記載し、理解しやすいよう配慮している。 6年体のつくりとはたらき 臓器 53 ページ 巻末には理科工作や調査カードが付けられている。 4年 星ぎシートを作ろう	文章は適切な表現を用い、写真や図等を見やすく記載し、理解しやすいよう配慮している。 6年人や動物の体 人の臓器の位置 42 ページ 巻末に重要語句の索引がある。 6年 大事な言葉や道具の使い方などを思い出ししてみよう	文章は適切な表現を用い、写真や図等を見やすく記載し、理解しやすいよう配慮している。 6年人や他の動物の体 人の体の中の様子 50 ページ ※ほぼ実際の大きさ 巻末に理科工作や調査カード等資料が付けられている。 3年 生き物ミニずかん

採択基準	基本観点	発行者名(番号・略称) 61 啓林館			
		教科書の記号・番号 理科 306,406,506,606			
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴や創意工夫	学習指導要領に示す内容について適切に配置している。 デジタルコンテンツやプログラミングについて記載や扱いがある。 デジタルコンテンツ 6 年 24 ページ QRコード 食べ物の通り道や変化 プログラミング 6 年 180～183 ページ 条件と動作で明かめをつける 実社会・実生活からイメージされる事例を多く掲載することで、実感を伴った理解を図る手立てとなっている。 6 年 8 ページ 飯ごうすいさんのようす			
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮	各学年の目標を達成するために発達段階に応じた観察・実験等を配列している。 ものづくりなどの科学的な体験内容をどの学年でも単元末に取り扱っている。 5 年 190 ページ コイルモーター 単元末のまとめや「たしかめよう」で知識・理解の定着への配慮をしている。 5 年 129～130 ページ 「ふりこのきまり」まとめ、たしかめ 大事な語句は強調文字で記述されている。			
	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮	各単元ごとに問題解決学習が適切に配置されている。 観察・実験の結果を考察したり、科学的な言葉や概念を使用して考えたり説明したりする学習内容を取り扱っている。 4 年とじこめた空気の性質 78～80 ページ 問題: とじこめた空気をおしたとき、空気はどうなっているのだろうか。 〈予想と計画〉→〈実験〉→〈結果〉→〈結果から考えよう〉→〈まとめ〉			
	(3) 児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮	ノートの書き方や話し合いの仕方などを具体的に示し、言語活動を充実させるように工夫している。 3 年 169～171 ページ 理科の学習の進め方を記載したり、「自由研究」で研究の進め方やその例を取り上げたりして、自主的に学習に取り組めるよう配慮している。 3 年 4～5 ページ 3 年 58～59 ページ 単元末の「たしかめよう」で科学的概念の定着を図る学習内容を設定している。 3 年 じしゃくのふしぎ 136 ページ			
	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い	「発展」と明記した形式で掲載している。 6 年 ヒトや動物のからだ 30 ページ 今日的な課題として、エネルギー資源問題、地球環境問題、自然災害等に関する内容を多く紹介している。 6 年 自然とともに生きる 188～197 ページ 持続可能な社会をつくる			
	(5) 他の教科等との関連	他教科との関連については独自のマークを付けて記載し、配慮している。 5 年理科につながる算数のまど 180～181 ページ 道徳との関連は、飼育や栽培などの体験活動を通して自然を大切にすることや生物愛護、生命尊重の態度の育成につながる内容を取り扱っている。			
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫	文章は適切な表現を用い、写真や図等を見やすく記載し、理解しやすいよう配慮している。 6 年 ヒトの体のくわしいつくりとはたらき 41 ページ 巻末に重要語句の索引と理科工作や調査カード等の資料が付けられている。 6 年 月の満ち欠けモデル			

教科用図書調査研究報告書(道徳を除く)

教科・種目名	生活科	種類	(8種のうち)7種
--------	-----	----	-----------

(2)枚中(1)枚

採択基準	基本観点	発行者名(番号・略称)2東書 教科書の記号・番号 生活 101・102	発行者名(番号・略称)4大日本 教科書の記号・番号 生活 103・104	発行者名(番号・略称)11学図 教科書の記号・番号 生活 105・106	発行者名(番号・略称)17教出 教科書の記号・番号 生活 107・108
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴や創意工夫	- 目標達成のために、内容を適切に取り上げている。 「学びのプロセス」を掲載し、気付きが深まり、広がるように構成している。 - 育成すべき3つの資質・能力を吹き出しとイラストで具体的に示した構成となっている。 - ワークシートや例示が具体的である。	- 目標達成のために、内容を適切に取り上げている。 - 季節に沿った大単元の構成で、見開きで活動内容をわかりやすい言葉で示している。また、活動に関連して気付きが深まり、広がるような情報を右端に掲載している。 - 育成すべき3つの資質・能力を写真や絵、言葉で具体化して構成してある。 - 絵本のような感覚でページが進んでいく。	- 目標達成のために、内容を適切に取り上げている。 「探検・発見・遊び・栽培飼育・成長」の5つの大単元構成し、活動のまとまりごとに「どきどき」「いきいき」「ふむふむ」「にこにこ」と表示し、活動を少しずつ発展させている。 - 育成すべき3つの資質・能力を児童の思いや願を記述したノート例などを多く掲載し、具体化し構成している。	- 目標達成のために、内容を適切に取り上げている。 - 生活科が育む6つ(「気付く」「じぶんでできる」「考える」「伝える」「挑戦する」「自信を持つ」)を抽出して、学習のめあてがつかめるようにしてある。 - 育成すべき3つの資質・能力を各単元に同じ構成の振り返りページを配して、具体化し構成している。 - 児童の思いや願を記述したノート例などを多く掲載し、具体化し構成している。
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮	- 資料を掲載し、基本的な知識や生活上に必要な技能、習慣が学習活動に応じて、身に付くように工夫されている。(「かつどうべんりてちょう」のページがあり、基本的な内容のことがまとめている。(あいさつ、用具の使い方等)) - 自分自身や身近な人々、社会や自然の特徴やよさや関わり等に気付いている児童の姿を挿絵や吹き出し、表現作品等で具体的に表し、工夫している。	- 巻末に「がくしゅうのどうぐばこ」という資料を掲載し、基本的な知識や生活上に必要な技能、習慣が学習活動に応じて、身に付くように工夫されている。 - 身近な人々、社会や自然との関わりを体験活動と表現活動を繰り返す構成にすることで、気付きの質を高める活動の流れを工夫している。	「まなびかたずかん」という資料を掲載し、基本的な知識や生活上に必要な技能、習慣が学習活動に応じて、身に付くように工夫されている。 - 身近な人々、社会や自然等に繰り返し関わり、気付きの質を高める活動の流れを工夫している。	- 巻末に「学びのポケット」と題し、資料を掲載し、具体的な活動や体験を通した様々な活動が取り上げられ、基本的な知識や生活上に必要な技能、習慣が学習活動に応じて、身に付くように工夫されている。 - 身近な人々、社会や自然と、繰り返し関わる体験活動を設定し、よさや特徴に気付く活動の流れが工夫されている。
	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮	- 活動のめあてを児童の言葉にして定位置に掲載し、めあてにつながる具体例を吹き出しで示している。 - 絵や写真、吹き出しが気付きにつながるように工夫してある。 - 表現活動や交流活動が豊富に仕組んであり、各単元にグループや学級で話す活動やカードに書く活動を設定し、絵や吹き出しで表現方法を示している。	- 活動のめあてを児童の言葉にして定位置に掲載し、めあてにつながる具体例を吹き出しで示している。 - 絵や写真、吹き出しが気付きにつながるように工夫してある。問いかけ「どうしてかな?」「いいかな?」等があり、考えを引き出すようにしてある。 - 参考例となるカードが多く掲載されている。	- 活動のめあてを児童の言葉にして定位置に掲載し、めあてにつながる具体例を吹き出しで示している。 - 絵や写真、吹き出しが気付きにつながるように工夫してある。 - 思考力・判断力・表現力の基礎を養うための、「見つける、比べる、試す、見通す、工夫する等の活動が様々な場面で提示しており、言葉や歌、劇、カード記録等、多様な表現方法が示してある。	- 活動のめあてを児童の言葉にして定位置に掲載し、めあてにつながる具体例を吹き出しで示している。 - 絵や写真、吹き出しが気付きにつながるように工夫してある。また、「へかぬ。」という文末表現で、思考力や判断力の育成につながる言葉が多い。 - 単元の終わりに伝える場面を設定し、言葉、動作化、カード記録等、多様な表現方法を繰り返し示している。
	(3) 児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮	- 気付きを確かなものにしたり、気付いたことを関連付けたりしながら、表現活動や交流活動の中で、主体的・対話的に学習を進めることができるようにしてある。 「学びのプロセス」の中で、話し合いの例を吹き出しで示し、主体的に学びを深めることができるようにしてある。 - 振り返る活動の例を挙げ、振り返り活動を通して、深い学びができるように配慮している。	- 伝え合いや交流する場面を設定し、ペアやグループ、全体等組み合わせながらできるような構成になっている。 - 振り返る場面の設定があり、深い学びが実現できるように配慮している。 - 教師が教える場面と児童が考える場面に配慮し、教師の適切な支援から、深い学びにつながるように配慮してある。	「ものしりノート」のページでは、様々な課題の例が示され、思考し、自己決定ができるようにしてある。例が多いことで選択肢が広がる。 - 上巻では、友達との対話の場面が設定しており、対話を通して思考したり、表現したりできるようにしている。「こまったことがあったら話し合う」等コミュニケーション能力の育成を意識した記載となっている。 - 多様な表現方法で単元を振り返るようにしている。	- 投げかける言葉から、主体的・対話的に学習に取り組めるようにしてある。 - 学習の見通しを立てたり、「なにをかんじたかな。」という振り返ったりする学習活動を設定し、見通しをもって学習に取り組むことができるように配慮してある。 - 活動と振り返りを繰り返し行い、自らの学びや変容を自覚できるように配慮してある。
	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い	- 外来生物との関わり方や伝統・文化の体験例についても紹介している。 - 特設コラムや解説文により学習を発展的に広げられるように工夫した内容を取り上げている。 - 安全指導について、「がっこうだいすき」の単元の最後に、登下校の安全や防災、防犯について掲載している。保護者と連携した活動を提案し、紙面右側に「やくそく」を掲載している。	- 日本の文化とともに、海外の文化についても紹介している。 - 巻末で、上の学年の内容について関連させて活動できるようにしている。児童の興味・関心に応じた工夫した内容を取り上げている。 - 安全指導について、巻末資料「じぶんのあんぜんはじぶんでまもろう」の中で、防犯、防災、日常の安全に関する事項を掲載している。	- 障害のある人が利用する施設も取り上げ、多様な人々への配慮に気付けるようにしている。 - 安全指導について、巻末資料「あんぜんのべえじ」では、登下校の安全や防災の注意について記載している。 - 上巻「あそびのいこうよ」では、四季の自然や各地の様子を取り入れ、児童の興味関心を広げられるように工夫した内容を取り上げている。	- 特別な支援を要する児童配慮を写真やイラストで示したり、伝統・文化やキャリア教育についても紹介している。 - 安全指導について、「わくわくどきどきしょうがっこう」の単元の最後に「あんぜんなせいかつ」として登下校の安全や防災について記載している。 「はってん」では、理科・社会科とのつながりが明示され、3年生の学習の参観を設定する等工夫した内容を記載している。
	(5) 他の教科等との関連	- 他教科・領域等との合科的・関連的な活動が図れるように配慮している。また、中学年以降の社会科・理科へのつながりについても十分配慮している。 - 特別の教科 道徳との関連にも配慮し、生活科の特質に応じた指導が図れるように構成している。	- 他教科・領域等との合科的・関連的な活動が図れるように配慮している。また、中学年以降の社会科・理科へのつながりについても十分配慮している。 - 特別の教科 道徳との関連にも配慮し、生活科の特質に応じた指導が図れるように構成している。 - 人権教育(多様な人々とのかかわり)が取り扱ってある。	- 他教科・領域等との合科的・関連的な活動が図れるように配慮している。また、中学年以降の社会科・理科へのつながりについても十分配慮している。 - 特別の教科 道徳との関連にも配慮し、生活科の特質に応じた指導が図れるように構成している。	- 他教科・領域等との合科的・関連的な活動が図れるように配慮している。また、中学年以降の社会科・理科へのつながりについても十分配慮している。 - 特別の教科 道徳との関連にも配慮し、生活科の特質に応じた指導が図れるように構成している。 - 巻末の「学びのポケット」で、他教科との関連内容や、活用する内容がまとめている。
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫	- 左綴じの大判の教科書である。 - ユニバーサルデザインに配慮し、やさしくやわらかであったかみのある配色となっており、落ち着いた淡い色調で統一してある。 「ポケットずかん」等活動に役立つ資料が記載してある。 - 単元内にDマークを掲載し、目次ページにあるQRコードにリンクできるようにしている。 - 様々な地域・生活への配慮がなされている。	- 左綴じの教科書である。 - ユニバーサルデザインに配慮し、落ち着いた淡い色調で統一してある。鮮度、明度を落とした写真、イラストとなっており、目からの刺激をおさえている。 - 活動に役立つ資料として、巻末に「がくしゅうどうぐばこ」裏表紙に「たのしいせいかつがゴ(QRコード)」を示している。 - 片仮名表記に平仮名ふりがなが入っている。	- 左綴じの教科書である。 - ユニバーサルデザインに配慮し、落ち着いた淡い色調で統一してある。 - 活動に役立つ資料として、巻末に「生活科学びょうかん」が示され、QRコードも掲載されている。単元内には「ものしりノート」を示している。 - 複数の教材や活動が提示され、地域の特色を生かした活動を進めることができるようになっている。	- 左綴じの教科書である。 - ユニバーサルデザインに配慮し、落ち着いた淡い色調で統一してある。 - 活動に役立つ資料として、巻末に「学びのポケット」単元内に「まなびのりく」(QRコード)を示している。 - 巻頭のページには、保護者へのメッセージや情報をウェブサイトで見ることができるように工夫されている。

教科・種目名	生活科	種類	(8種のうち)7種
--------	-----	----	-----------

(2)枚中(2)枚

採択基準	基本観点	発行者名(番号・略称)26信教	発行者名(番号・略称)38光村	発行者名(番号・略称)61啓林館	発行者名(番号・略称)116日文
		教科書の記号・番号	教科書の記号・番号 生活 111・112	教科書の記号・番号 生活 113・114	教科書の記号・番号 生活 115・116
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴や創意工夫		・目標達成のために、内容を適切に取り上げている。 ・発言をしている場面の写真や挿絵では、吹き出しが多く使用されている。 ・「ホップ・ステップ・ジャンプ」と学習の流れにそって展開した内容になっている。また、学び方がわかる構成になっている。 ・育成すべき3つの資質・能力を全単元に設定した「どうすれば」のコーナーで具体化し、構成している。	・目標達成のために、内容を適切に取り上げている。 ・小単元で、具体的な活動が示され、見通しを持って取り組むことができるようになっている。 ・「わくわく」「いいきい」「ぐんぐん」学習の流れにそって展開した内容になっている。 ・育成すべき3つの資質・能力につながる言葉を「めくり言葉」で設定し、次の活動への期待感を具体化して、構成している。	・目標達成のために、内容を適切に取り上げている。 ・上巻の巻頭のスタートカリキュラムに関する部分は、他のページよりやや小さく、丸みを帯びたページとなっている。 ・3つの柱に基づいた「学習のめあて」がページ下に明記してある。 ・育成すべき3つの資質・能力を単元の導入や振り返りの場面で板書や教室の様子をイラストで具体化し、構成している。
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るための配慮		・具体的な活動や体験を通した活動を繰り返し設定し、基本的な知識や生活上必要な技能、習慣が身に付くように工夫されている。 ・自分自身や身近な人々、社会や自然の特徴やよさや関わり等に気付いている児童の姿を挿絵や吹き出し、表現作品等で具体的に表し、工夫している。	・巻末に「がくしゅうずかん」という資料を掲載し、調べ方、記録の仕方、話し合いの工夫、まとめ方等示し、基本的な知識や技能、学び方が、身に付くように工夫されている。 ・気付きを促したり、疑問を投げかけたりするキャラクターが記載してある。	・「ポケット図鑑」という資料を掲載し、基本的に必要な知識や技能身に付くように工夫されている。 ・「ちえのわざのたからばこ」という資料を掲載し、身に付けさせたい知識や技能を示し、身に付くように掲載されている。
	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮		・絵や写真、吹き出しが気付きにつながるように工夫してある。 ・計画や観察等で活用するワークシート例が提示している。また、観察カードの見本が多い。 ・「どうすれば」のコーナーでは、児童に気付かせたい点が明記してある。	・絵や写真、吹き出しが気付きにつながるように工夫してある。 ・多様な表現活動の場面で設定してある。各単元の終わりに発表会を設定し、写真や吹き出し、カード記録等で表現方法を示している。 ・教師の支援の例示がわかりやすい。 ・気付きのヒントをキャラクターが与えている。	・絵や写真、吹き出しが気付きにつながるように工夫してある。 ・キャラクターが気付きのヒントを与えている。語りかけるように注意喚起等が書かれている。 ・気付いたことや考えたこと等伝える場合の多様な表現方法が示され、選択できるようになっている。
	(3) 児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮		・単元を3段階で構成し、学習の見通しを立てて主体的に学ぶことで、学びを深めることができるように配慮してある。 ・QRコードがあり、家庭でも保護者が内容を見ることができるようになっている。 ・主体的に調べたか、巻末のシールに記入し、学習の成果を確かめるコーナーがある。	・単元を3段階で構成し、学習の見通しを立てて主体的に学ぶことで、学びを深めることができるように配慮してある。 ・生き物の単元で生き物の写真が成長ごとに記載されている。 ・「持ちものをきめよう！」等という活動により主体的に取り組めるヒントが多い。 ・「こんなときどうしよう」「できるかな」「できたかな」等、主体的に学べるようになっている。	・生活経験や体験に関する気付きをもとに、学習活動を見通すことができるように配慮してある。 ・教科書の登場する5人が教科書の中で学び、成長していく様子がわかり、楽しく学習できる。 ・児童が活動のイメージをもちやすい配慮になっている。(場所が特定位置) ・対話的、協働的に友達に関わる姿が示されている。
	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い		・栽培活動で地域の人に教えてもらう場面を設定する等児童にとって多様な人々との関わりを紹介している。 ・安全指導について、巻末資料「ひろがるせいしかづかん」では、災害や防災に関する事項を掲載している。また、QRコードでも安全に関する動画を収録している。 ・「きせつのおくりもの」として、児童の興味・関心を揺さぶる資料を掲載する等、工夫した内容を取り上げている。	・外国のけん玉を掲載し、児童が異なる国の文化に興味関心が高まるように工夫している。 ・安全指導について、「いくぞ！がっこうたんけん」の単元の中で、防災について掲載している。また、保護者へのメッセージも掲載し、家庭と学校が連携して児童の安全を考えられるようにしている。 ・下巻の巻末では、学習を振り返る中で、未来に向けての夢思いをもつことができる資料を掲載する等、工夫した内容を取り上げている。	・国際化や男女平等等、「違い」を認め合い、共存することを目指すように工夫している。 ・安全指導について、巻末の「あんぜんけんこう」の資料で、防災や日常の安全に関する事項を掲載している。 ・環境教育や福祉教育の理解へ発展できる工夫した内容を取り上げている。 ・東京2020オリンピックやパラリンピックとの関連が上下巻ともに一部入っている。
	(5) 他の教科等との関連		・他教科・領域等との総合的・関連的な活動が図れるように配慮している。また、中学年以降の社会科・理科へのつながりについても十分配慮している。 ・特別の教科 道徳との関連にも配慮し、生活科の特質に応じた指導が図れるように構成している。 ・幼児教育との関連や、中学年の学習内容への円滑な接続を意識した内容となっている。	・他教科・領域等との総合的・関連的な活動が図れるように配慮している。また、中学年以降の社会科・理科へのつながりについても十分配慮している。 ・特別の教科 道徳との関連にも配慮し、生活科の特質に応じた指導が図れるように構成している。 ・上巻の巻頭には、スタートブックがあり、スタートカリキュラムの内容が入っている。	・他教科・領域等との総合的・関連的な活動が図れるように配慮している。また、中学年以降の社会科・理科へのつながりについても十分配慮している。 ・特別の教科 道徳との関連にも配慮し、生活科の特質に応じた指導が図れるように構成している。 ・教科等、横断的な視点で組み立てられている。
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫		・左綴じの教科書になっている。 ・活動に役立つ資料として、キャラクターのQRコードを読み取ることで四季の資料や交通安全、道具の使い方の資料を見ることができる。 ・イラストが多く、見た目があたたかい表記になっている。 ・ユニバーサルデザインに配慮し、落ち着いた淡い色調で統一してある。文字のフォントも工夫されている。	・左綴じの教科書になっている。 ・言葉、絵、動作化、劇化、ITC活用等、多様な表現活動の場面で工夫されている。 ・「すたあとぶっく」が巻頭に盛り込まれている。 ・ユニバーサルデザインに配慮し、落ち着いた淡い色調で統一してある。 ・活動に役立つ資料として、巻末の「がくしゅうずかん」、単元内にQRコードを示している。	・左綴じの教科書になっている。 ・上巻の始めから夏休みの単元までは、平仮名表記となっている。 ・ユニバーサルデザインに配慮し、落ち着いた淡い色調で統一してある。また、下巻の巻末に点字の掲載がある。 ・活動に役立つ資料として、巻末に「ちえとわざのたからばこ」、単元内に「ポケット図かん」を示している。